

京都SDGsパートナー登録証



いけだ食品株式会社は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

100年後も美味しい安全・安心な豚肉の提供のため、生産者と常に改善に向けて意見交換して高品質な豚肉づくりを追求し、お客様目線に立って要望や問題に対応する意識を全社員で持ち「自分がして欲しいと思う事をお客様に行う」という行動を徹底して、お客様からの信頼獲得に努め、社会に必要な企業であり続ける事を目指す。

●SDGsに関する重点的な取組●

京都市民への安全・安心な豚肉の提供のため、地産地消を推進し京都府産の生産者と高品質な豚肉づくりに邁進し、国や京都府からの支援を活用し生産活動の拡大を図り、食料自給率の向上に貢献する。食肉は人の健康に必要なタンパク源であり不足しないよう、持続可能な生産活動と流通業者としての役割を担っていく。

つくる責任と販売する責任を持つ企業として、過度な生産による廃棄物として焼却されてしまう、まだ活用可能な食品ロスの再利用化のため、飼料化に取り組む生産者の方々と契約することで、食品循環資源の再利用率を高め、食品ロスの低減やCO₂の発生抑制に努めている。

持続可能な会社経営を目指し雇用の安定を図る。社員が働きやすい職場であるために、過度な労働時間を強制することが無い労働基準を遵守し、健康管理に注視した環境を整える。一定基準を満たし、本人が希望すればパート社員でも正規雇用にする事に努め、社会に必要な企業としての商品とサービスの提供を果たしていく。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

京都食肉市場から出荷された豚枝肉の最多購買者として表彰を受けるとともに、生産農家・京都府・京都市・京都食肉市場と連携して地産地消に取り組み、京都府産豚肉『京の都もち豚』として販売し、地元産豚肉のブランド化を推進している。

2022年8月31日
(登録番号:00065)

いけだ食品株式会社
池田正治



京都市長
門川 大作

